

②地域団体の課題

※ アンケートによる（令和3年2月実施）

【1】自治連合会白井第二小学校区支部

団体の課題 ①人、②もの、③お金、 ④その他	① 1年交代が8地区、2年交代が2地区となっている。
団体の将来展望	10自治会はそれぞれ地区行事等で独立しているが、第二小学校区全体を見据えた事業を行っていききたい。
団体活動を通して感じる 地域課題	支部で行う事業が共通の課題となっているが、検討を十分にする必要がある。

【2】民生委員・児童委員

団体の課題 ①人、②もの、③お金、 ④その他	① 民生・児童委員のなり手がいない。
団体の将来展望	他の地区団体（子ども会、婦人会等）との関わりを積極的に持ち、情報をお互いに提供し合うようになるのではないかと。
団体活動を通して感じる 地域課題	<ul style="list-style-type: none"> ・ 海外からの児童・生徒の受入体制 ・ 自転車で通学している中学生の安全確保 ・ 子ども同士での遊びが困難（家が離れている）

【3】白井市立白井第二小学校

団体の課題 ①人、②もの、③お金、 ④その他	<ul style="list-style-type: none"> ・ 特色ある活動をする場合、指導者、資金等が不足することがある。 ・ イベント実施に係る交通手段不足 ・ 駐車場の確保。
団体の将来展望	<ul style="list-style-type: none"> ・ 地域と一体化した教育活動の実現 ・ 地域の中の情報発信活動
団体活動を通して感じる 地域課題	学区内にある自然や歴史など魅力ある資源等を、地域の中に広め活用していく。

【4】白井第二小学校区地区社会協議会

<p>団体の課題 ①人、②もの、③お金、 ④その他</p>	<p>①推進員になる人が減ってきた。 具体的な行事に参加する人が決まってしまう。 (ボランティアだから強制はできない)</p>
<p>団体の将来展望</p>	<p>地域の連携において、福祉面が中心になるので、ますます必要とされる団体だが、まちづくりの視点から協力して楽しくやっっていく雰囲気にならなければならない。</p>
<p>団体活動を通して感じる 地域課題</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・将来を考えて必要と思われる事でも、今何とか間に合っているために、自助（家庭だけの自助）から互助、共助、公助への意識が薄い。 ・保守的な人々が多いので、新しいことを創造していくことに消極的。 ・若い人々に、子どもの活動が盛んになるべき年代だが、高齢者が動かざるを得ない状況がずっと続いている。 ・問題を出しても、どうせダメだろうというあきらめ感があり、新しいアイデアが生まれにくい

【5】一般社団法人白井工業団地協議会

<p>団体の課題 ①人、②もの、③お金、 ④その他</p>	<p>(1) 上水道の整備 ・地下水汚染がみられる中、工業団地に上水道の整備を望むものである。</p> <p>(2) 幹線道路の整備（新設道路の早期整備、歩道の整備、定期的な路面補修など） ・工業団地アクセス道路の早期整備完了と桜台地区からの構想道路の早期の整備着手とともに、工業団地内の幹線道路の歩道の整備や細部にわたる舗装面の定期的な補修を望むものである。</p> <p>(3) 雨水排水施設の整備 ・雨水排水施設が整備されていない地区の計画的な施設整備や台風等の大雨時の冠水対策の早期実施を望むものである。</p> <p>(4) 路線バスの拡充（便数の増便、路線の延伸） ・路線バス及び市営バスの増便とともに、路線バスの第2工業団地への乗り入れ（路線延長）を望むものである。</p> <p>(5) 公民センターの機能拡充 ・公民センターにおいては、会員向けの講習会のほかに地域の方も参加できるセミナーやイベント（展示会、</p>
---------------------------------------	---

	<p>合同企業説明会など)などの開催に向け、Wi-Fiの整備とセミナー・イベント専用ルームの整備を望むものである。</p> <p>(6) 地域との連携強化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・工業団地周辺の地域との交流や地域活性化に向けた取組みを連携して行うとともに、市内小中学校とのキャリアを教育の支援を通じた交流を推進するものである。
<p>団体の将来展望</p>	<p>当協議会は、これまでの会員相互の親睦交流事業、労働安全衛生推進事業、各種技能講習等実施事業、福利厚生支援事業及び産学連携推進事業などを拡充しながら推進し、組織力の強化を図るとともに、地域の伝統や文化の伝承の支援、キャリア教育の支援、防犯、防災、交通安全活動及び環境保全活動の協同実施、農商工連携事業の試みなどを地域や地域の各種団体等と協働して行い、地域の活性化にも積極的に貢献していきたい。</p>
<p>団体活動を通して感じる地域課題</p>	<p>(1) 地元就業・雇用の促進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・白井工業団地には、約300社が立地し7,000人以上が就労しているが、このうち市内在住者は、900人以下で13%程度となっており、地元雇用が少ない状況である。 <p>(2) 認知度の向上</p> <ul style="list-style-type: none"> ・白井工業団地は、県内最大規模の内陸工業団地で優良企業が立地しており、また、当協議会は、創設から50年以上にわたり活動をしてきたものの、それぞれ地域における認知度は高くない状況である。 <p>(3) 地域の連帯感の醸成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・工業団地周辺地域との交流が一部地域にとどまっております、地域の住民団体などとの交流がほとんどない状況である。 <p>(4) 農業とのコラボレーションの創造</p> <ul style="list-style-type: none"> ・工業団地内には、製造業や卸・小売業やサービス業などの様々な企業が操業しているが、地域の基幹産業である農業とのコラボレーションがない状況である。 <p>(5) 行政や関係団体等との連携強化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地元自治体や公共公益団体等との関わりが一部事業にとどまっております、多方面にわたる総合的な連携が希薄となっている。

【6】おはなしのたまたまばこ

団体の課題 ①人、②もの、③お金、 ④その他	
団体の将来展望	現在の環境で、コツコツ続けていきたい
団体活動を通して感じる 地域課題	特になし

【7】白井市消防団第三分団

団体の課題 ①人、②もの、③お金、 ④その他	<p>①少子化、高齢化、農業等からサラリーマンなどへの職業の変化などにより消防団員のなり手が不足しているほか、昼間市内にいないなど、火災等非常時に出動できる体制が整わない。</p> <p>②装備については、市から支給されるが近年市内に4台あったポンプ車が平塚東部を除き小型ポンプ積載車両に変更（第三分団では富塚部）されている。小型ポンプも使用年数が長くなっているものが増えてきており、火災時に長時間使用する場合、途中で不具合が生じる事例が生じるなどしている。火災の規模や消火まで数日を要するような火災などでは、ポンプ車を複数台配備しないと消火栓等の設備がない地区では消火活動が円滑に行えない恐れがある。</p> <p>③装備等の維持管理費は、市からの委託金で賄えるが、団員が活動する際の経費として区（自治会）から消防団に支給している地区もあるが、区の規模等により金額の差がある他、区（自治会）に加入していない世帯からの協力が得られないなどの課題がある。</p> <p>④団員数の減少により、部そのものの存続が現状の体制では難しい状況になっている地区もあることから、部の再編等も検討する必要性が生じている。</p>
団体の将来展望	災害等非常時に組織的に地域を守る団体として、活動に対する地域の理解、協力が得られることが組織を維持していくためには不可欠。
団体活動を通して感じる 地域課題	従前は消防団には1度は入団するような流れがあったため、消防団活動に対する住民の理解、協力が自然とできていたが、最近は消防団がなぜ必要なのかと疑問を呈する方、他から移住してきた方は消防団そのものを知らない方、自治会に加入しない方もおり、防災に対する意識の共有が図れていないと感じることがあります。

【8】高齢者クラブ中つくし会

団体の課題 ①人、②もの、③お金、④その他	① 役員のなり手が無い。役員負担が多い。 ③ 補助金の増額
団体の将来展望	会員の友愛活動、社会貢献、健康づくりなど
団体活動を通して感じる地域課題	行政、自治会の連携が必要

【9】NPO法人しろい環境塾

団体の課題 ①人、②もの、③お金、④その他	① 活動者の高齢化による後継者不足 ③ 機材・備品購入資金の不足
団体の将来展望	2020年に20周年を迎えたが、しろい環境塾の認知度が向上し、新入会員も増えつつある。
団体活動を通して感じる地域課題	時代と共に、休耕地や荒れた林地が増加し、里地里山環境が悪化している。どうしたら良いのか。

【10】白井第二小学校PTA

団体の課題 ①人、②もの、③お金、④その他	④ 少子化による家庭数減で、人、お金も減ってしまうのではないかとと思われる
団体の将来展望	無理のないPTA活動 継続してやる役員さんを増やして楽しいPTA活動
団体活動を通して感じる地域課題	第二小学校区内の少子化による家庭数減少 特認校なので学区外から通う児童もいるが、学区外の家は学区内の事まで把握できないと思う。(危険箇所など)

【11】青少年相談員連絡協議会

団体の課題 ①人、②もの、③お金、 ④その他	①仕事が多忙で、会議や活動に参加できない相談員が多く、若くて子供・世話好きな人がほしい。 ・ボランティアは毎回個人のネットワークで協力要請しているが、安定的に確保したい。 ・参加者が増えない傾向がある。」
団体の将来展望	色々な人が持つ知識や能力を活かし活動を充実させたい。まずは青少年相談員の名前、存在を地域に知ってもらうことから始めたい。
団体活動を通して感じる 地域課題	子供たちのコミュニケーション力の不足→挨拶の習慣づけが必要。

【12】平塚東区・平塚西区

団体の課題 ①人、②もの、③お金、 ④その他	
団体の将来展望	
団体活動を通して感じる 地域課題	地区周辺の不法投棄、高齢化

【13】中区

団体の課題 ①人、②もの、③お金、 ④その他	主な事業のほとんどは世襲制の様なものなので将来は縮小していくのでは？
団体の将来展望	
団体活動を通して感じる 地域課題	

【14】中峠団地自治会

団体の課題 ①人、②もの、③お金、 ④その他	会員の高齢化
団体の将来展望	今までの事業計画の継続
団体活動を通して感じる 地域課題	会員の高齢化により全世帯参加がむずかしい。 世代交代

【15】折立区

団体の課題 ①人、②もの、③お金、 ④その他	① 地区内人口の高齢化と共に少子化 ② 産業である梨栽培の後継者育成 都市インフラ（道路、水路、水道、下水道等）整備のための多額の費用
団体の将来展望	① 農家（主に梨栽培者）の後継育成 ② 少子化の対策－市の抱える問題と同様“魅力あるまち”づくり “コンパクト・シティー”の利点を生かした都市(街)づくり
団体活動を通して感じる 地域課題	① 高齢化と少子化の対策： 若年層は農家を継承する割合が減少、地区外に就労場所を求めている。 ② 地区インフラの整備 1. 地区内道路と排水路の整備 ● 昭和後期に整備した水路の未了部分の早期整備実現。これにより道路排水の確保と共に環境整備に寄与する（公共下水道区域外のため合併浄化槽の整備促進が必要－環境負荷の軽減） 2. 弁天池の清掃・整備 ● 区域外からの排水等で池内に多量の土砂等の堆積が本来の溜池又は調整池の機能を成していない。また、少量の降雨により池が溢水し近隣に浸水被害をもたらす(国道16号線下の配管整備要) ● 市として「弁天池」の機能を位置づける必要がある。

	3. 白井市水道事業の促進による飲料水の安定供給 都市計画道路の整備促進による国道16号線の渋滞緩和 (七次台から桜台～工業団地経由)と市内アクセスの向上
--	---

【16】 富塚区

団体の課題 ①人、②もの、③お金、 ④その他	当地区は会員同志の親睦から始めたいと思う。
団体の将来展望	当地区では班ごと自治会を退会している。 (現在5の班の退会)理由は、自治会に入会していても、何も変わらないから。
団体活動を通して感じる 地域課題	現状を見る限り、当地区はまだ離脱する班があると思う。 (市からも自治会に介入しなければ、何々とあれば自治会としても動きやすいと思う)

【17】 白井工業団地自治会

団体の課題 ①人、②もの、③お金、 ④その他	高齢化の進む中での自治会の役員の人選問題
団体の将来展望	現在の維持継続
団体活動を通して感じる 地域課題	ゴミの集積場所の問題

【18】 小名内

団体の課題 ①人、②もの、③お金、 ④その他	集会の参加者の減少、役員選出が難しい、会員の減少、 当番引き受け困難世帯の増加、神社の老朽化、石碑の風化(資金不足)
団体の将来展望	加入世帯の減少、高齢化
団体活動を通して感じる 地域課題	世帯の高齢化、世代交代できない。消防団の後継者不足、 高齢者単独世帯の増加、農地の荒廃 空家の増加も懸念される

【19】今井

団体の課題 ①人、②もの、③お金、④その他	人の減少と行事内容
団体の将来展望	自治会への参加減少
団体活動を通して感じる地域課題	年配者が増え、集まるのが難しい

【20】名内区

団体の課題 ①人、②もの、③お金、④その他	氏子や世帯数が減少傾向にある 神社の老朽化
団体の将来展望	高齢化
団体活動を通して感じる地域課題	若者などの人口が減少傾向にあり、自治会役員等の人選が負担になってくる。